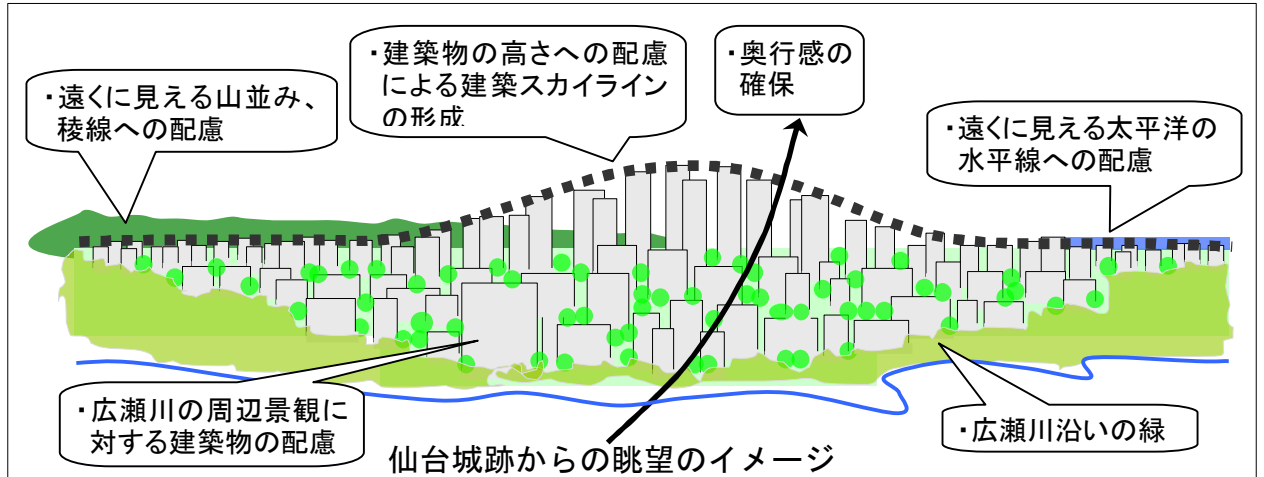


## 【景観重点区域における建築物の高さ】の考え方について

### 基準となる考え方

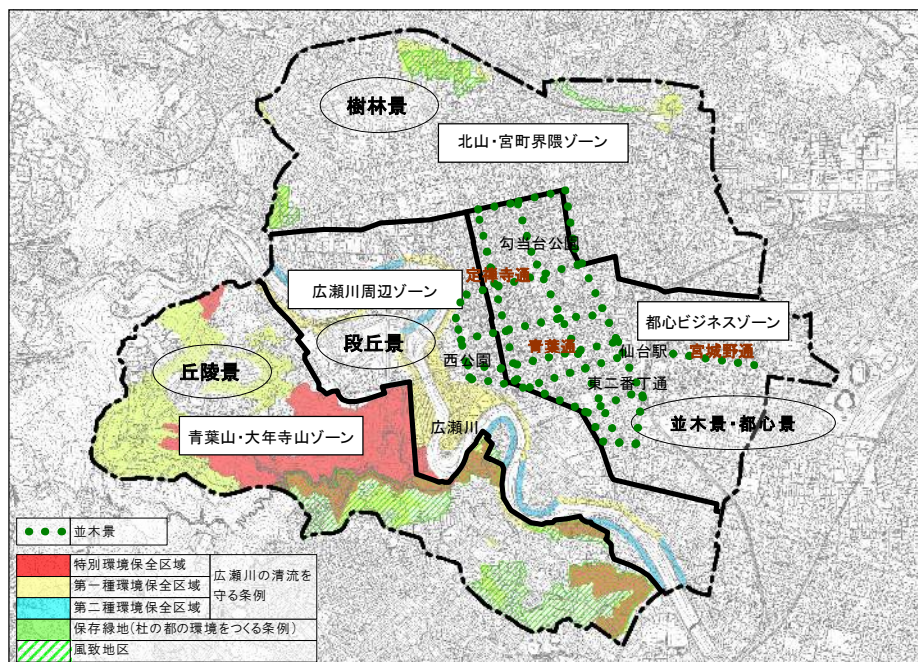
- ・「杜の都」の原風景となる周辺の丘陵や樹林群を覆い隠さない高さ
- ・周囲からの眺望に対して、都市の立体感ある段階的な変化を形成する高さ
- ・風の道となる広瀬川からの空気の流れと地形の地盤高さに応じた高さ



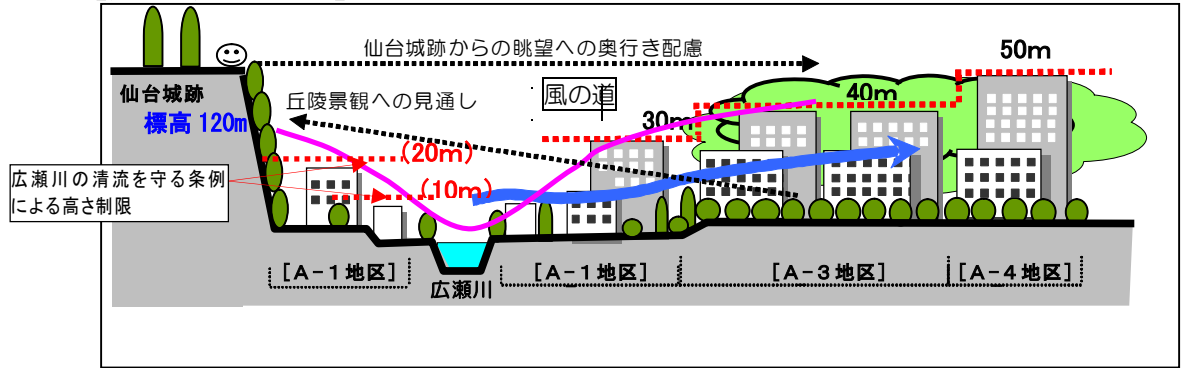
### 具体的な高さ基準の考え方

- ・市街地中心部の土地利用や容積率にも配慮した高さ
- ・広瀬川の清流を守る条例による高さの基準を踏まえた高さ
- ・仙台城跡の高さ120mと市街地の平均地盤高さ40mとの差80mを踏まえた高さ
- ・市街地周辺部の社寺林の高さを踏まえた高さ

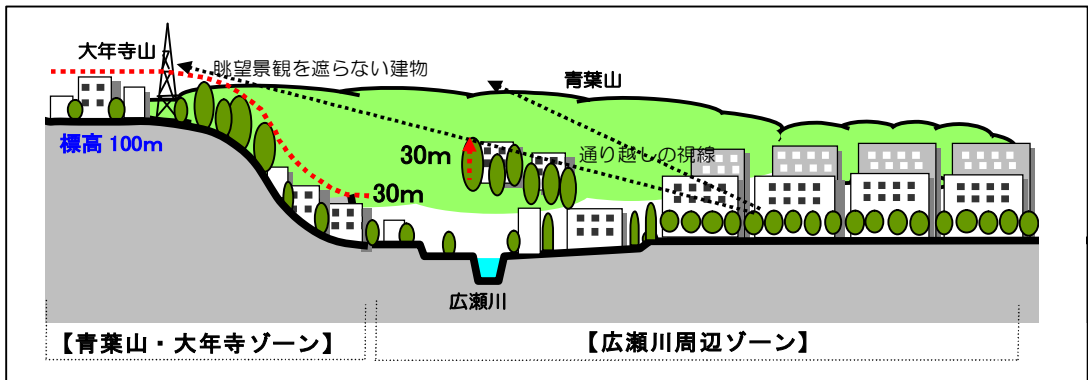
### 各ゾーンの高さ基準の設定概念図



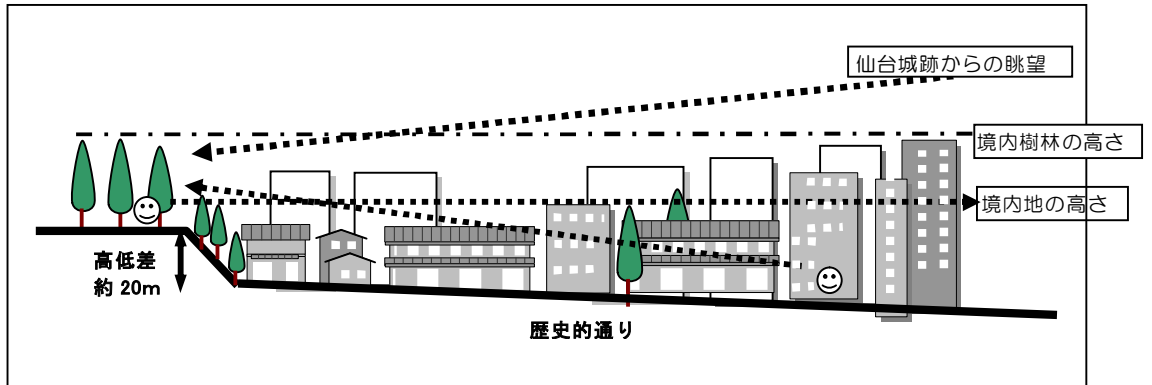
【広瀬川周辺ゾーン】



【青葉山・大年寺山ゾーン】



【北山・宮町界限ゾーン】



【都心ビジネスゾーン】

